


# TAMASHIN REPORT

# 2013 たましん レポート

[平成25年4月1日～6月30日]

2013.6月期



「お客さまの声」を  
地域の未来に…

## 理事長からのごあいさつ

日頃より〈たましん〉をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。平成25年4月から6月までの私たちの取り組みと結果をご報告いたします。依然厳しい経済環境の中、事業者のお客さまがこの地で安心して事業に打ち込み、個人のお客さまが多摩をふるさととして安心して生活していけるような、持続可能な明るい地域社会を地域のお客さまとともに創ってまいります。今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



理事長 八木 敏郎



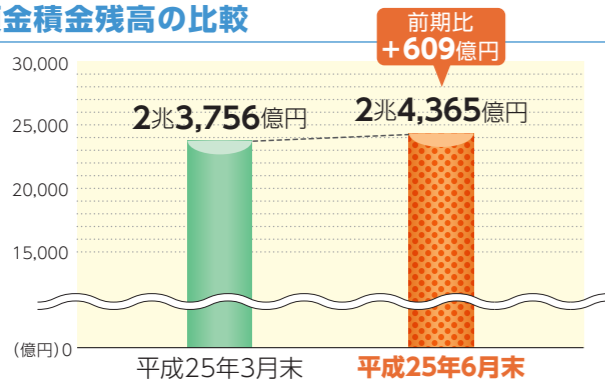
## 預金・貸出金について

### 預金は609億円増加しましたが、貸出金は83億円減少しました。

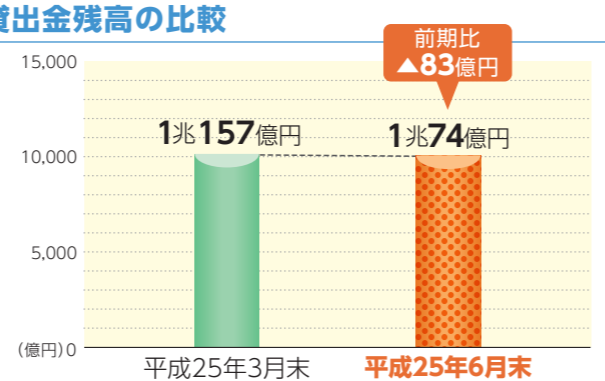
預金積金残高は、3月末より609億円増加し2兆4,365億円となりました。

貸出金残高については、3月末より83億円減少し、1兆74億円となりました。内訳をみると、事業性のご融資は45億円減少し、個人のお客さまのご融資は38億円の減少となっています。厳しい環境下にある企業の資金面での課題に応えるとともに、個人の方の悩みや課題により多く応えられるよう、さらに行動量を増やしてまいります。

#### 預金積金残高の比較



#### 貸出金残高の比較



※個人事業者向け消費者ローン・住宅ローン等の消費資金を含んでいます。

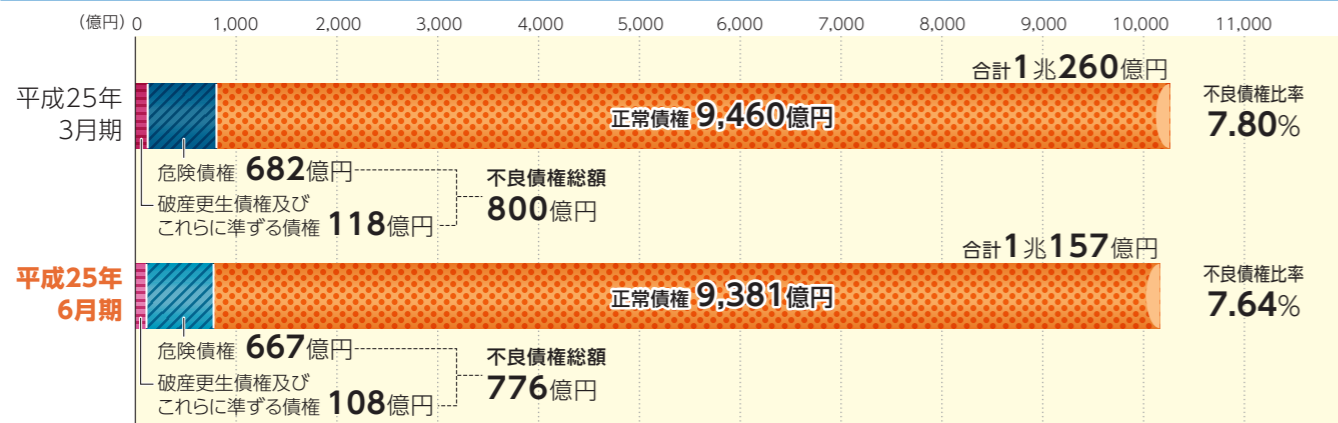
## 不良債権について

### 不良債権比率は0.16ポイント低下して7.64%となりました。

金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は776億円となり、不良債権比率は7.64%となりました。

前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや課題を共有し、解決することが、たましんの目指す不良債権への取り組みです。今後もお客さまの課題解決・業況改善のため、金融面・非金融面と幅広い支援を積極的に行ってまいります。

#### 債権総額の比較と内訳



※1 債権残高は、倒産・延滞や決算期の到来等の事象の発生の都度、実施された自己査定結果に基づいています。  
 ※2 自己査定で無価値または回収不能と判断された債権については部分直接償却予定額として、平成25年6月期の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」から、15億円を控除しています。  
 ※3 要管理債権の残高はありません。

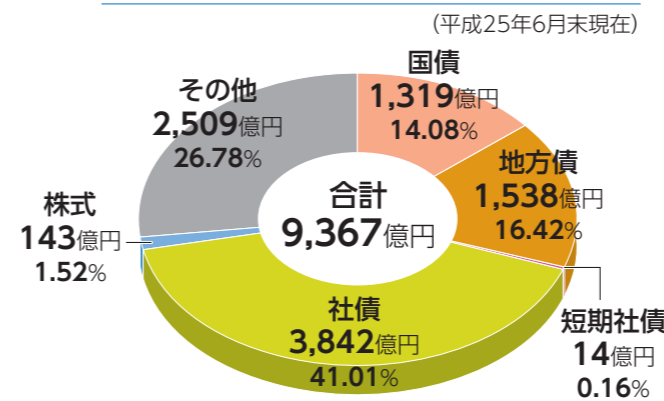
たましんの平成25年6月期の不良債権は776億円ですが、このうちの81.68%は担保・保証や貸倒引当金によって保全されています。残りの18.31%にあたる142億円についても、自己資本により、100%カバーされています。

## 有価証券について

### 資金運用については、国内の債券を中心に安定した運用を心がけ、保有有価証券の評価益は124億円となりました。

金利リスクや信用リスクなどの各種リスクの管理を行ったうえで、国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポートフォリオを構築しています。景気回復への期待から株価は上昇しましたが、金利上昇により債券価格が下落したことで、保有有価証券の評価益は124億円となりました。

#### 有価証券の種類別残高内訳



#### 有価証券の評価差額の推移

		平成25年3月末	平成25年6月末		増減	
		評価差額	取得原価等	時価	評価差額	評価差額
有価証券	株式	25	143	178	35	9
	債券	119	6,714	6,781	66	△53
	その他	46	2,509	2,532	23	△23
合計		191	9,367	9,492	124	△67

※1 有価証券の種類別残高は期末日における取得原価等であり、貸借対照表計上額と異なります。  
 ※2 有価証券の評価差額は、期末日における取得原価等と市場価格等の差額です。  
 ※3 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。  
 ※4 変動利付国債の時価については、合理的に算定された価額をもって評価しています。  
 これにより市場価格をもって評価した場合に比べ、有価証券の評価差額はそれぞれ6億円(平成25年3月末)、3億円(平成25年6月末)増加しています。

## 損益について

### 業務純益は17億円、当期純利益は10億円となりました。

業務粗利益は、貸出金の減少や利回りの低下などにより、前年同月比1億円減少の92億円となり、経費、一般貸倒引当金繰入額を控除した業務純益は、前年同月比0.9億円減少の17億円となりました。また、臨時損益は、個別貸倒引当金繰入額が増加したものの、株式等の売却益を計上したことなどから、前年同月比2億円の増加となりました。

その結果、経常利益は前年同月比1億円増加の16億円、当期純利益は前年同月比0.4億円増加の10億円となりました。

#### 損益の状況

科目	平成24年6月期 (平成24年4月1日～6月30日)	平成25年6月期 (平成25年4月1日～6月30日)	増減額
業務粗利益	9,456	9,256	△199
うち資金利益	8,773	8,590	△183
うち役務取引等利益	473	503	29
一般貸倒引当金繰入額	△14	△27	△12
経費	7,598	7,510	△88
業務純益	1,872	1,773	△98
コア業務純益	1,752	1,609	△142
臨時損益	△393	△170	222
うち個別貸倒引当金繰入額	450	747	296
経常利益	1,478	1,601	123
当期純利益	989	1,030	40

※貸倒引当金については、平成25年6月末の各債務者区分ごとの残高・分類額に平成25年3月末の実績率を乗じて算出しています。





## 創業を増やす取り組み

### ●創業補助金

創業・起業を支援する経済産業省の「創業補助金\*」第1回募集において、当金庫の支援を通じて申請し採択となった案件が、全国の支援機関の中で最多の27件となりました。創業セミナー「ブルーム交流カフェ」の開催、創業支援施設「ブルームセンター」の運営、地域の創業支援機関への職員派遣、たましん創業支援特別融資「ブルーム」など、引き続き地域での創業を増やす取り組みを進めてまいります。

\*経済産業省 平成24年度補正予算「地域需要創造型等起業・創業促進事業」



創業補助金相談風景

## 次世代への伝承・承継

### ●TAMA NEXTリーダープログラム開講

明星大学と連携し、後継者塾「TAMA NEXTリーダープログラム 6期生」を開講しました。本プログラムでは、受講生である次世代の経営者が自社の経営戦略を作成します。今回より合宿形式を採り入れ、受講生は講師との意見交換、受講生同士のコミュニケーションをより一層深めながら、次期ビジネスリーダーに必要な知識と実践力を体系的に学んでいます。



TAMA NEXTリーダープログラム合宿研修の様子

## じっくり相談・安心サポート

### ●遺言・相続への取り組み

お客さまの遺言・相続に関する不安を取り除くため、相続への備えや遺言書の作成に関するサポートなど、弁護士や税理士・司法書士等の専門家との連携を活用した支援体制を整えました。

## 地域ネットワークを活かして

### ●地方公共団体との連携

産業の振興および活性化を図ることを目的に、「瑞穂町」(4月)、「昭島市」(5月)とそれぞれ包括協定を締結しました。中小企業や地域が抱える課題の解決に向け、具体的な事業に着手しています。



瑞穂町 調印式の様子 昭島市 調印式の様子

### ●立川市市民会館ネーミングライツスポンサー

文化芸術の振興を目的とした立川市市民会館の命名権者(ネーミングライツスポンサー)に採択されました。立川市市民会館は平成26年1月にリニューアルオープンし、新愛称「たましんRISURUホール」となります。



立川市市民会館ネーミングライツスポンサー決定通知授与式の様子

## 80周年記念事業

### ●たましんトラベルサークル

日帰り旅行「東京湾ランチクルーズと築地場外市場でのお買い物」、「“お座敷列車に乗車”日本最古の神社『諏訪大社』を参拝新緑の信州紀行」を実施し11,203名\*のお客さまにご参加いただきました。  
\*4月～7月実施



ランチクルーズイメージ

### ●たましん学生塾

学生の方々に多摩地域の経済や特性、地域金融機関である信用金庫の役割などの理解を深めていただく目的で、「たましん学生塾」を開講しました。

### ●少額投資非課税制度(愛称:NISA)

平成26年1月からの制度開始を控え、お客さまにスムーズにお手続きいただけるよう、6月よりNISA口座開設手続きの事前予約受付を開始しました。また、制度内容についてご理解いただくためにNISAに関するお客さまセミナーを開催しました。

## たましんレポート 2013年6月期 多摩信用金庫

〒190-8681  
東京都立川市曙町2丁目8番28号  
TEL:(042)526-1111(大代表)  
http://www.tamashin.jp

発行:平成25年8月

\*RISURUはたましんのイメージキャラクターです。©2003, 2013 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. G541279

本誌に関するお問い合わせは

お客さま照会センター  
フリーダイヤル:0120-187-329

たましんホームページでも本誌やたましんに関するご意見を承っております。



この印刷物は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により色覚の個人差を問わず、多くの方に見やすく配慮されたデザイン(カラーユニバーサルデザイン)として認証されました。



お客さまの幸せづくり  
たましん